

姫路商工会議所  
2020年度 第1回 経営発達支援事業評価委員会  
開催報告

1. 日 時 2020年 6月22日(月) 14時00分～15時00分
2. 場 所 当所3階特別会議室
3. 出席者 大久保和代氏(兵庫県中播磨県民センター 副センター長)  
太田 勲氏(公立大学法人兵庫県立大学 学長)  
佐野 直人氏(姫路市 産業局長)  
澤田 恒氏(澤田・中上・森法律事務所 弁護士)  
濱田 聡氏(濱田聡経営会計事務所 所長・公認会計士)  
吉田専務理事、浅田理事・事務局長、名倉担当部長、橋本
4. 書面決議 山脇 智博氏(㈱日本政策金融公庫 姫路支店長兼国民生活事業統轄)
5. 議 事 事務局より、2019年度経営発達支援事業実績について説明した。その後、各委員から下記の意見があった。
- 経営発達支援計画5年目(最終年)である2019年度において、「計画目標に対してほとんどの項目で目標を達成している点を評価する」という総評を受けた。各事業については、下記のとおり。
- (1) 特に「窓口相談件数」・「事業計画等策定支援件数」の達成率が素晴らしく、商工会議所としての役割を十分果たしていると評価できる。
  - (2) 会員数が下がっている商工会議所が多い中、姫路商工会議所は会員数が7期連続で増加するなど努力が見られる。また、伴走型支援も計画に則って適切に行われており、小規模事業者支援という役割は十分果たしている。
  - (3) 年度末の新型コロナウイルス感染症拡大の課題が生じたにもかかわらず、目標達成にほぼ届いており、高く評価できる。特に「窓口相談件数」の増加からも商工会議所活動への高い信頼があると思われる。
  - (4) 今後、コロナ問題を織り込んだ計画を期待する。

以 上